

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため集会による会議は中止とし書面会議とした。

議題予定の「第2期子ども・子育て支援事業計画(素案)について」は、委員に資料を送付し意見等を返送していただく形式とした。

【主な意見】

- ・児童虐待、ひとり親による子どもの貧困など、具体的な数値があるとより良いものになると思う。
 - ・アンケート結果に基づく分析が弱いように感じる。
 - ・現在進行中の大井中央区画整理地区へ若い世帯の転入が多くなるのなら、児童数も増加していくと思われるので、今後の見込量も変わってくると思われる。
 - ・相和小で行われている放課後子ども教室の位置づけはどこに入るのか。
 - ・「ネグレクトのおそれのある家庭」「児童虐待の未然防止」という表記は、当事者が行政から訪問を受けた時に抵抗感があると思われるので言い換えた方が良いと思われる。
 - ・一時預かり事業について本来は就労を助けるための事業なのだが、保護者の中には育児放棄ともとれるような預け方をされる方がいる。事業を充実していくのもよいがこういったケースも出てきている。
 - ・未就園児を持つ保護者にとって子育て支援センターのような場所があると大変ありがたいが、駐車場が狭い等場所的に利用しづらい面がある。
 - ・気軽に相談できる場所として子育て支援センターの存在は大きい。平日だけでなく週末も利用できるると利便性が上がる。
 - ・雨の日でも子どもだけで遊べる児童館があるとよいと思う。
 - ・国の施策でもある女性の社会進出政策を否定はしないが、一方で子育ての観点からすると、特に0~2歳児については本来親のもとで養育されるべきだと考える。子育ての大切な部分が欠落していくような危惧を感じる。
- ・その他、表記方法・誤字等の指摘あり。